

国立大学法人富山大学学術研究部 理学系 教員公募

1. 募集人員 助教1名（任期 5年再任可）
2. 所 属 学術研究部理学系（理学部理学科（専門分野に応じたプログラム）、サステイナビリティ国際研究センター、水素同位体科学研究センターのいずれか）
3. 専門分野 物理学、化学、生物学、環境科学、エネルギー科学のうちいずれかの分野。
4. 担当授業科目 学部担当授業科目（海外研修、英語コミュニケーションI、英語コミュニケーションII）
大学院担当授業科目（当該分野における専門科目、修士課程・博士課程大学院学生の教育・研究指導もしくは研究指導補助）
教養教育科目
5. 採用予定年月日 令和6年4月1日
6. 応募資格
 - (1) 着任時までに博士またはPh.D.の学位を有すること。
 - (2) 国際連携に関する全学的取り組みに積極的に寄与できること。
(理学科国際コース担当業務エフォート50%となる)
 - (3) 学部担当科目（海外研修）における用務（海外連携機関との連絡・交渉、海外研修先への学生の引率など）の遂行に必要な英語能力を有すること。
 - (4) 海外での研究、外国人研究者との共同研究などの経験を有することが望ましい。
 - (5) 英語で授業ができること。
 - (6) 当該専門分野における研究業績があり、大学院修士課程及び博士課程における教育・研究指導もしくは研究指導補助ができること。
 - (7) 科学研究費補助金等外部資金の獲得に意欲があること。
 - (8) 入試業務等に携わる意思があること。
7. 提出書類
 - (1) 履歴書（高等学校卒業後の学歴、職歴、学会および社会における活動等、写真貼付、また、入試委員等、管理運営の経験の有無について記載すること。連絡先にE-mailアドレスを記入）；1部
 - (2) (様式1) 研究業績等一覧（査読のある原著論文・査読なし論文などその他の論文・著書・総説を含む研究業績リスト、特許、受賞歴、招待講演等）；1部
 - (3) (様式2) 科学研究費獲得状況一覧・外部資金等（科学研究費を除く）獲得状況一覧；1部
 - (4) 主要論文の別刷（2編、コピー可）；各1部
 - (5) 現在までの研究業績の概要と今後の研究計画（A4用紙3枚程度）；1部
 - (6) 現在までの国際経験の概要と今後の抱負（A4用紙2枚程度）；1部
 - (7) 教育に関する実績および抱負（A4用紙1枚程度）；1部
 - (8) 英語資格・検定試験（TOEIC、TOEFL等）のスコア証明書の写し（任意）
 - (9) 本人に関して意見を求めることができる方2名の氏名とその連絡先及びE-mailアドレス
- * 郵送による応募の場合は、提出書類(1)～(8)のPDFファイルをCD-ROMまたはUSBメモリに保存したものも同封して送付して下さい。
- * 提出いただいた書類に含まれる個人情報は選考以外の目的には使用しません。
- * 提出いただいたものは返却しません。
8. 応募締切日 令和5年10月20日（金）午後5時（必着）

9. 選考方法 書類による一次選考と一次選考で選出された方に対するプレゼンテーション・面接等による二次選考の2段階審査を行います。プレゼンテーション・面接等の詳細については、12月上旬に通知する予定です。
- ※ なお、面接審査に伴う旅費の支給はありません。
10. 応募方法 郵送またはJREC-IN Portalの「Web応募」機能からも応募いただけます。
- ※JREC-IN Portal Web応募の場合は、必要書類を1つのPDFファイルにまとめ
てアップロードしてください。
11. 郵送の場合の書類送付先および問い合わせ先
- 〒930-8555 富山市五福3190
国立大学法人富山大学 学術研究部 理学系長
(理学部長) 松田 恒平
TEL 076-445-6638 E-mail kmatsuda@sci.u-toyama.ac.jp
※ 封筒に「教員応募書類在中(国際)」と朱書きし、簡易書留にて郵送してください。
12. 待遇等
- (1) 労働条件については、本学職員就業規則によることとします。
 - (2) 給与は学歴・職務経験等を考慮して決定されます。なお、本公募による採用者には、退職時に退職手当を支給する年俸制が適用されます。
 - (3) ご希望に応じ、下記において待遇等に関する情報の提供を行います。
問い合わせ先：富山大学総務部人事課 Tel 076-445-6524

○ 若手研究者の積極的な応募を歓迎します。

○ 富山大学では、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。

富山大学ダイバーシティ推進宣言に基づき、全学的に女性研究者を含め多様な人材が活躍できるよう、教育・研究活動と生活の両立支援、男女共同参画の推進に積極的に取り組んでいます。

男女共同参画推進やダイバーシティの取り組みは以下URLをご覧下さい。

[ダイバーシティ推進センター] <http://www3.u-toyama.ac.jp/danjo/>

[富山大学ダイバーシティ推進宣言]

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/other-info/gender-equal/>